

田島支援学校版(算数・数学)

小学部・中学部・高等部 学習段階表

令和4年 12月発行(第2版)

川崎市立田島支援学校

		小学部			中学部			高等部								
		1段階	2段階		1段階	2段階		1段階	2段階							
		内容	内容		内容	内容		内容	内容							
A 数量の基礎	A 具体物	知技	①具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目を通ったりすること。	知技	①ものごととを対応させることによって、もの個数を比べ、同等・多少が分かること。	知技	①1000までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えたりすること。	知技	①万の単位を知ること。	知技	①整数は、観点を決めると偶数と奇数に類別されることを理解すること。					
		学習内容	【砂遊びをしよう】 ・砂場で、目の前におもちゃを置きそれを徐々に砂で隠していく。 【入れよう、取りだそう】 ・興味のある具体物を使い、箱や穴から取り出したり、入れたりする。	学習内容	【比べてみよう】 ・10までの数で「みんなにつずく配る」「コップ一つずつ入れる」など、配る活動を通して1対1の関係を学ぶ。対応させる中でコップの方が多い、少ないなど表現する。	学習内容	【数えよう】 ・1000まで具体物を数えてみて、数えることが難しいことを知る。 【まとまりをつくらう】 ・10や20などのまとまりで数を表示。 【全部でいくつ】 ・イラストで示された、100ずつまとまりのあるストローとバラのストローを合わせて数える。	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較する。(例)7629は7645より小さい。 【1000より小さい数/大きい数】 ・1000を基準にした数直線を使って、1000より小さい数や大きい数を表示。	学習内容	【方の単位】 ・26000, 26732, 5760000など千万までの数を読む。 ・百七十一万五千七百七十七など漢字で表された万の単位の数を漢字で書く。	学習内容	【割り切れるかな】 ・トランプの山札から1枚ひき、出た整数の約数を割り算を使って探す。(例)12 ・0をつけてくり上がる数、5×10=50、3×100=300、2×1000=2000などの例から理解する。 【掛け算で倍数を探そう(倍数)】 ・トランプの山札から2枚ひき、出た整数を1〜10まで整数倍していく。 3、6、9、12、15、18、21、24、27、30 8、16、24、32、40、48、56、64、72、80 ・共通する倍数(24)を探す。(公倍数)			
		知技	①目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすること。	知技	①もの集まりと対応して、数詞が分かること。	知技	①3位数の表し方について理解すること。	知技	①10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ること。	知技	①10倍、100倍、1000倍、1/10の大きさの数及びその表し方の理解を深めること。	知技	①約数、倍数について理解すること。			
		学習内容	【トンネルで遊ぼう】 ・おもちゃがトンネルに入り、出てくる様子を見せ、探そうとする。 【コップの中身は？】 ・興味のある具体物を目の前でコップで隠し、探そうとする。慣れてきたら具体物の数はそのままコップを増やす。 【返事をしてみよう】 ・自分の写真に気づき、指をさしたり、呼名に返事をしたりする。	学習内容	【数えてみよう】 ・興味のある物の数(イラストの花、積み木)を自分操作したり、指さしたりして「いち」から「じゅう」までリズムよく順番に数唱する。	学習内容	【位で表そう】 ・3位数までの数を、一の位、十の位、百の位で表す。	学習内容	【10倍と100倍、1/10を知ろう】 ・1円を10枚集めて10円、10円を10枚集めて100円、100円を10枚減らしたら10円など、硬貨を使用して表す。数を10倍すると位が一つずつ上がり、元の数の右に0を一つつけた数になることを知る。	学習内容	【大きな数】 ・位取りについて確認する(10倍、100倍・・・、10や100で割ったときの位関係) ・0をつけてくり上がる数、5×10=50、3×100=300、2×1000=2000などの例から理解する。 ・10×1/10=1、200×1/10=20例から理解する。 ・10円玉が10枚(10倍)で100円、10円玉が100枚で(100倍)で1000円、1円玉10枚の1/10は1円(1枚)など金銭で数の大きさ、表し方を理解する。	学習内容	【割り切れる数を探そう(約数)】 ・トランプの山札から1枚ひき、出た整数の約数を割り算を使って探す。(例)12 ・0をつけてくり上がる数、5×10=50、3×100=300、2×1000=2000などの例から理解する。 【掛け算で倍数を探そう(倍数)】 ・トランプの山札から2枚ひき、出た整数を1〜10まで整数倍していく。 3、6、9、12、15、18、21、24、27、30 8、16、24、32、40、48、56、64、72、80 ・共通する倍数(24)を探す。(公倍数)			
		思考表	①対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、錯覚を協応させながら捉えること。	知技	①もの集まりや数詞と対応して数字が分かること。	知技	①数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。	知技	①数を千や万を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解を深めること。	知技	①億、兆の単位について知り、十進位取り記数法について理解を深めること。	思考表	①乗法及び除法に着目し、観点を決めて整数を類別する仕方考えたり、数の構成について考察したりするとともに、日常生活に生かすこと。			
	学習内容	【日常生活場面など】 ・友達の写真に気づき、指をさしたり、呼名で友達の方を向いたりする。 ・自分の好きな物に注目し手を伸ばす。	学習内容	【数字を知ろう】 ・数字カードの分だけ用意された具体物を数えて数字を理解する。慣れてきたら数字カードの分だけ取る。 【買物をしてよう】 ・個数表記がいた果物カードを使う。3個のリンゴと1個のリンゴのイラストカードを提示し、「3個はどちら？」の問いに答えて買物を進める。(数詞、具体物、数字を一致させる)	学習内容	【数字をわかってみよう】 ・多数のものを数えるとき、「10のへや」と「10のへや」をつくり、十の位と一の位を分けて数え、最後に合わせて数唱する。	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【整数を分類する方法を考えよう】 ・小数のグループを作り、トランプの山札から1枚ずつ引いていき、乗法や除法を使って出た整数をどのように分類していくかを考える。				
	知技	①対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、錯覚を協応させながら捉えること。	知技	①もの集まりや数詞と対応して数字が分かること。	知技	①数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。	知技	①数を千や万を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解を深めること。	知技	①億、兆の単位について知り、十進位取り記数法について理解を深めること。	知技	①乗法及び除法に着目し、観点を決めて整数を類別する仕方考えたり、数の構成について考察したりするとともに、日常生活に生かすこと。				
	学習内容	【日常生活場面など】 ・友達の写真に気づき、指をさしたり、呼名で友達の方を向いたりする。 ・自分の好きな物に注目し手を伸ばす。	学習内容	【数字を知ろう】 ・数字カードの分だけ用意された具体物を数えて数字を理解する。慣れてきたら数字カードの分だけ取る。 【買物をしてよう】 ・個数表記がいた果物カードを使う。3個のリンゴと1個のリンゴのイラストカードを提示し、「3個はどちら？」の問いに答えて買物を進める。(数詞、具体物、数字を一致させる)	学習内容	【数字をわかってみよう】 ・多数のものを数えるとき、「10のへや」と「10のへや」をつくり、十の位と一の位を分けて数え、最後に合わせて数唱する。	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【整数を分類する方法を考えよう】 ・小数のグループを作り、トランプの山札から1枚ずつ引いていき、乗法や除法を使って出た整数をどのように分類していくかを考える。				
	知技	①対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、錯覚を協応させながら捉えること。	知技	①もの集まりや数詞と対応して数字が分かること。	知技	①数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。	知技	①数を千や万を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解を深めること。	知技	①億、兆の単位について知り、十進位取り記数法について理解を深めること。	知技	①乗法及び除法に着目し、観点を決めて整数を類別する仕方考えたり、数の構成について考察したりするとともに、日常生活に生かすこと。				
	学習内容	【日常生活場面など】 ・友達の写真に気づき、指をさしたり、呼名で友達の方を向いたりする。 ・自分の好きな物に注目し手を伸ばす。	学習内容	【数字を知ろう】 ・数字カードの分だけ用意された具体物を数えて数字を理解する。慣れてきたら数字カードの分だけ取る。 【買物をしてよう】 ・個数表記がいた果物カードを使う。3個のリンゴと1個のリンゴのイラストカードを提示し、「3個はどちら？」の問いに答えて買物を進める。(数詞、具体物、数字を一致させる)	学習内容	【数字をわかってみよう】 ・多数のものを数えるとき、「10のへや」と「10のへや」をつくり、十の位と一の位を分けて数え、最後に合わせて数唱する。	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【どちらが大きい？】 ・4位数までの数を比較し、不等号(<、>)を使って表す。(例)7629<7645	学習内容	【整数を分類する方法を考えよう】 ・小数のグループを作り、トランプの山札から1枚ずつ引いていき、乗法や除法を使って出た整数をどのように分類していくかを考える。				
B 数と計算	イ ものごととを対応させること	知技	①ものごととを対応させて配ること。	知技	①個数を正しく数えたり書き表したりすること。	知技	①3位数の数系列、順序、大小について、数直線の上目盛りを読んで理解したり、数を表示したりすること。	知技	①数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすこと。	知技	①数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉え、それらを日常生活に生かすこと。	知技	①整数及び小数を分数の形に直したり、分数を小数で表したりすること。			
		学習内容	【整理しよう】 ・自分の持ち物と片づける場所にマークをして、同じマークの場所に片づける。	学習内容	【数字を書こう】 ・1〜10までの数字カードを用意し、数唱し、数字のなぞり書きを練習する。 ・書かれた数字と同じ数だけのものを取り出す。 ・縄跳びを数唱しながらど、とんだ数を書き表す	学習内容	【10といくつ？】 ・具体物を10のまとまりで分ける。残った数を数え、10と〇個で10個と数える。 ・10、20、30...の数え方を声に出して数える。	学習内容	【身近なものからみつけよう】 ・身の回りから100より小さい数や大きい数を探る。 【身近なものを数えよう】 ・クラスの人数を数えたり、読んだ本の数を数えたりする。	学習内容	【大きな数】 ・文章題に取り組み。 ・1000円札2枚でいくらかを求め、5×10、2×100、7×1000を求め、14000は1000を何個集めた数かを求め、1000を24個集めた数を求め、1万を7個、千を2個、百を6個あわせて数を求め、お金の大小を不等号(<、>)を使って表す。	学習内容	【分数で表すと？】 ・文章題に取り組み。 ・1000円札2枚でいくらかを求め、5×10、2×100、7×1000を求め、14000は1000を何個集めた数かを求め、1000を24個集めた数を求め、1万を7個、千を2個、百を6個あわせて数を求め、お金の大小を不等号(<、>)を使って表す。			
		知技	①分割した絵カードを組み合わせて配ること。	知技	①二つの数を比べて数の大小が分かること。	知技	①一つの数をほかの数の積としてみるなど、ほかの数の数と関係付けてみる。	知技	①一つの数をほかの数の積としてみるなど、ほかの数の数と関係付けてみる。	知技	①ある数の10倍、100倍、1000倍、1/10、1/100などの大きさの数を、小数点の位置を移してつくること。	知技	①整数の除法の結果は、分数を用いるときと同一の数の数として表すことができることを理解すること。			
		学習内容	【合わせてみよう】 ・1枚の絵やマークを分割し、組み合わせる。徐々に分割する数を増やす。上下左右の分割も組み合わせる。	学習内容	【数字をわかってみよう】 ・教室にあるもの(机、いす)を数え、カードに置き換えて数え、カードの枚数を確認し、「大きい」「小さい」を考える。	学習内容	【みんなに配ろう/みんな分けよう】 ・カードゲームで配り方を学ぶ。 ・ウノ...7枚ずつカードを配る。 トランプ...等分してカードを配る。	学習内容	【まとまりで表そう】 ・答える数が10や100などのまとまりいくつ分かを表す。	学習内容	【計算しよう】 ・700+500の計算の仕方を、硬貨を使って考える。式や筆算で表す。	学習内容	【計算】 ・掛け算・割り算(V) ・ある数の10倍、100倍、1000倍を求め、5×10、2×100、7×1000を求め、ある数の1/10、1/100を小数点を左に移動して求める	学習内容	【どこまで減ろう？】 ・割り切れる数を割り切れない数を題材に考える。(4÷3=1.333...) ・割り切れない数に対して、例えば4÷3=4/3と表記できることを確認する。	
		知技	①関連の深い絵カードを組み合わせて配ること。	知技	①数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いること。	知技	①数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすこと。	知技	①一つの数をほかの数の積としてみるなど、ほかの数の数と関係付けてみる。	知技	①加法及び減法に関して成り立つ性質を理解すること。	知技	①ある数の10倍、100倍、1000倍、1/10、1/100などの大きさの数を、小数点の位置を移してつくること。	知技	①整数の除法の結果は、分数を用いるときと同一の数の数として表すことができることを理解すること。	
	学習内容	【仲間集め/概念形成課題】 「色」や「形」など、特定の分かりやすいテーマに合わせて物やカードを分け集める。	学習内容	【並べよう】 ・1番目にライオン、4番目に犬など指定された順番に並べ替え、数の系列を知る。 【何番目？】 ・順位付けの絵を見て、「〇〇さんは何番目？」「1番は誰？」と言った質問を考える。 【5までの数を数えよう！】 ・1〜5までの見本の数字の上に同じ数字カードを置く。虫食いにした1〜5までの見本の数字の上に数字カードを並べる。	学習内容	【身近なものからみつけよう】 ・カレンダーや靴のサイズなど身近なものから様々な数の数え方をみつける。 【身近なものを数えよう】 ・クラスの人数を数えたり、読んだ本の数を数えたりする。	学習内容	【まとまりで表そう】 ・答える数が10や100などのまとまりいくつ分かを表す。	学習内容	【計算しよう】 ・700+500の計算の仕方を、硬貨を使って考える。式や筆算で表す。	学習内容	【計算】 ・掛け算・割り算(V) ・ある数の10倍、100倍、1000倍を求め、5×10、2×100、7×1000を求め、ある数の1/10、1/100を小数点を左に移動して求める	学習内容	【どこまで減ろう？】 ・割り切れる数を割り切れない数を題材に考える。(4÷3=1.333...) ・割り切れない数に対して、例えば4÷3=4/3と表記できることを確認する。		
	知技	①もの有無に気付くこと。	知技	①〇の意味について分かること。	知技	①加法が用いられる合併や増加等の場合について理解すること。	知技	①2位数の加法及び減法について理解し、その計算ができること。また、それらの筆算の仕方について知ること。	知技	①加法及び減法に関して成り立つ性質を理解すること。	知技	①概数が用いられる場面について知ること。	知技	①分数の相等及び大小について知り、大小を比べること。		
	学習内容	【減っていくよ】 ・教員が、箱の中に興味のある具体物一つずつ入れていき、「減少していき、なくなる」体験をする。少しずつ自分でもやってみる。	学習内容	【数字をわかってみよう】 ・競技やボウリングなどの得点の内場について学習し、減らしていき、なくなる体験をする。少しずつ自分でもやってみる。 ・手元にボールや輪がなくなった状態「何もない状態」を0とすることを学習する。	学習内容	【合わせていくつ？/増えるといくつ？】 ・袋に石を入れ、おはじきをつかんで出す。いくつつかめたか数える。 ・自分と友達のおはじきを合わせていくつになるか数える。 ・もう一度おはじきをつかんで出す(2回目)。自分の持つおはじきが何個に増えたか数える。 【数と計算】 ・足し算で得点の計算をする。	学習内容	【まとまりで表そう】 ・答える数が10や100などのまとまりいくつ分かを表す。	学習内容	【計算しよう】 ・45+5、30-4の計算の仕方を。式と筆算で表す。	学習内容	【電卓を使おう】 ・全クラスの人数を足して全校生徒の人数を計算する。 ・クラスで休んだ人数を引き、今日の出席人数を調べる。	学習内容	【入口】 ・日本の人口、各国の人口などの統計表などで、日常的におよその数が利用されていることを知る。	学習内容	【どちらが大きい？小さい？】 ・ピザのイラストを使い、共通の分母になることを確認し、大小を比べる。 「8等分のうちの3枚と2等分のうちの2枚はどちらが大きい？」
	知技	①目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すこと。	知技	①一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめでたりして表すこと。	知技	①加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすること。	知技	①簡単な場合について3位数の加法及び減法の計算の仕方を知ること。	知技	①数量の関係に着目し、数の適用範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすこと。	知技	①四捨五入について知ること。	知技	①数を構成する単位に着目し、数の相等及び大小関係について考察すること。		
	学習内容	【1こ、2こ、たくさん】 ・「1個のボール」「2個のボール」「箱に入ったたくさんボール」を用意し、子どもと一緒に「1こ」「2こ」「たくさん」と復唱する。復唱だけでなく、触ったり、指さしたりしながら確認する。	学習内容	【分けてみよう、合わせてみよう】 ・興味のあるキャラクターやおはじきなどを用意し、教員が示した数のまとまりに分ける。 3を1と2に分ける。 1と2を2にまとめる。	学習内容	【足し算の計算】 ・あてなどの得点ゲームを行う。1回目の得点と2回目の得点の合計を計算式に表す。 例)2+3 〇〇 〇〇〇 ・計算式の数字を〇で表し、数を数えて計算する。 【数と計算】 ・合わせていくつですかの文章に着目して、文章問題から式を立てて計算する。 【足し算をしよう】 ・式の数字に合わせて具体物を置き、実際に計算	学習内容	【まとまりで表そう】 ・答える数が10や100などのまとまりいくつ分かを表す。	学習内容	【計算しよう】 ・99+1=100、103-3=100などの計算をする。	学習内容	【文章問題を解こう】 ・「あきさんは折り紙を34枚持っていました。このうち18枚使いました。残りは何枚でしょうか。」などの文章問題を通して、加法減法どちらで計算すればよいか考える。	学習内容	【いろいろな分数】 ・2/3について考える。 ・ピザのイラスト(大きさ)、ペットボトル(量)、大きさの異なる紙(大きさの割合)などから、2/3について具体的に考える。		
知技	①5までの範囲で数唱すること。	知技	①具体的な事柄を加えたり、減らしたりしながら、集合数一つの数と他の数と関係付けてみる。	知技	①1位数と1位数の加法の計算ができること。	知技	①加法及び減法に関して成り立つ性質について理解すること。	知技	①1位数と1位数の乗法の計算ができ、それを適切に用いること。	知技	①目的に応じて四則計算の結果の見積りをする。	知技	①分数の表現に着目し、除法の結果の表し方を振り返り、分数の意味をまとめること。			
学習内容	【高橋あさひちゃん】 「1個のボール」「2個のボール」「箱に入ったたくさんボール」を用意し、子どもと一緒に5まで復唱する。復唱だけでなく、触ったり、指さしたりしながら確認する。	学習内容	【マスを使おう】 ・教員が示したマスにキャラクターをいくつか入れ、すべて埋めるためにはあと何個必要か考える。 ・同じようにマスに入れていきあふれた場合何個	学習内容	【計算しよう】 ・既習の方法を使って計算を行う。 ①計算式の数字を〇で表し、数を数えて計算する。 ②10と〇個の数え方で計算する。例)8+4=(8+2)+2	学習内容	【計算しよう】 ・既習の方法を使って計算を行う。 ①計算式の数字を〇で表し、数を数えて計算する。 ②10と〇個の数え方で計算する。例)8+4=(8+2)+2	学習内容	【計算しよう】 ・「加法では、足される数と足す数を入れても答えは同じ」、「順に足しても、まとめて足しても答えは同じ」、「減法では引く数と答えを足すと引かれる数になる」ことを知る。	学習内容	【計算しよう】 ・九九を覚える。 ・表などを用いて、式をたてて計算する。	学習内容	【計算しよう】 ・四則計算 ・四捨五入した数で計算結果の見積りをする。	学習内容	①分数の表現に着目し、除法の結果の表し方を振り返り、分数の意味をまとめること。 ②2/3の結果の表し方についてグループで考え、まとめる。	

言葉の特徴や使い方は、構成

10までの数の数え方や表し方、構成

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の性質及び整数の構成

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

言葉の特徴や使い方は、構成

10までの数の数え方や表し方、構成

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の加法及び減法

整数の表し方

整数の加法及び減法

整数の加法及び減法

言葉の特徴や使い方は、構成

10までの数の数え方や表し方、構成

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

整数の表し方

領域	小学部			中学部		高等部	
	1段階 内容	2段階 内容	3段階 内容	1段階 内容	2段階 内容	1段階 内容	2段階 内容
カ 分 数 の 表 し 方	知技	①1/2, 1/4 など簡単な分数について知ること。			知技	④ 除法に関して成り立つ性質について理解すること。	
	学習内容	【分数で表そう】 ・元の大きさを半分にするとき1/2と表記できることを知る。さらに半分にするとき1/4と表記できることを知る。			学習内容	【割り算の性質】 ・色々なわり算の計算式から成り立ちの性質を理解すること。	
	思判表	⑦数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすこと。			思判表	⑦ 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすること。	
	学習内容	【ケーキを分けよう】 ・1つのケーキを人数に分ける。			学習内容	【計算の工夫】 ・文章題で計算を工夫して答えを求める、また、確かめをする。	
	知技	⑦数量の関係を式に表したり、式と図を関連付けたりすること。			知技	⑦ ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知ること。	
	学習内容	【文章問題を解こう】 ・今までにやった加法、減法、乗法、除法を用いて計算をする。			学習内容	【少数を使って表そう】 ・水のかさを少数を使って表したり、身の回りのものの長さを少数を使って表したりする。	
	知技	⑧□などを用いて数量の関係を式に表すことができることを知ること。			知技	⑧ 小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めること。	
	学習内容	【計算しよう】 ・わからない数を□で表して、「700-□=300」などの式を立てることができる。			学習内容	【比べよう】 ・0.1刻みの数直線と整数の数直線を比較して、小数と整数が同じ仕組みで表されていることを確かめる。 ・整数の数直線に0.1刻みのメモリを書き込み、整数と小数の関係性に気づく。	
	思判表	⑧数量の関係に着目し、事柄や関係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすること。			思判表	⑧ 小数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算ができること。	
	学習内容	【文章問題を解こう】 ・今までに習った計算方法を用いて、様々な問題を解く。			学習内容	【計算しよう】 ・少数の計算を筆算で行い、整数の計算のときと同じように位ごとに計算することを知る。	
	知技	⑨□などに数を当てはめて調べること。			知技	⑨ 乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算ができること。	
	学習内容	【計算しよう】 ・「700-□=300」の□部分に数を当てはめていって、答えを求める。			学習内容	【計算しよう】 ・少数の計算を筆算で行い、整数の計算のときと同じように位ごとに計算することを知る。	
知技	⑩数量の関係を着目し、事柄や関係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすること。			知技	⑩ 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方考えるときに、それを日常生活に生かすこと。		
学習内容	【文章問題を解こう】 ・今までに習った計算方法を用いて、様々な問題を解く。			学習内容	【整数と少数を合わせた計算】 ・少数の入った計算をする。暗算が難しい場合は、筆算を使ったり、計算機を使用する。		
知技	⑪乗数や除数が小数である場合の小数の乗法及び除法の意味について理解すること。			知技	⑪ 乗数や除数が小数である場合の小数の乗法及び除法の意味について理解すること。		
学習内容	【小数の乗法の計算】 ・ $a=A \div B$ 、 A は B の何倍あるかを求める計算であることを確認する。1.2mのリボン、30cm ² (0.3m)の何倍か等、具体的な数値や日常生活の場面を当てはめて考える。			学習内容	【小数の乗法・除法の計算】 ・小数の乗法・除法の計算と整数の乗法・除法の計算を筆算で行い、商、除数、余りの関係が整数の計算の場合と小数の計算の場合が同じであることを確認する。		
知技	⑫乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方考えたり、それらを日常生活に生かしたりすること。			知技	⑫ 乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方考えたり、それらを日常生活に生かしたりすること。		
学習内容	【問題を作ろう】 ・小数の文章問題を作る。例題の提示、穴埋め式で問題が作れるようにしておき、生徒の実態に応じて取り組			学習内容	【問題を作ろう】 ・小数の文章問題を作る。例題の提示、穴埋め式で問題が作れるようにしておき、生徒の実態に応じて取り組		
知技	⑬等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解すること。また、分数の表し方について知ること。			知技	⑬ 等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解すること。また、分数の表し方について知ること。		
学習内容	【分数の表し方】 ・1mの紙テープを4等分した時の1つ分の紙テープの長さを1/4と表すことを知る。 ・1/3が2つで2/3、1/3が3つで1になることをビザのピース(教材)を使って確かめる。			学習内容	【分数の表し方】 ・1mの紙テープを4等分した時の1つ分の紙テープの長さを1/4と表すことを知る。 ・1/3が2つで2/3、1/3が3つで1になることをビザのピース(教材)を使って確かめる。		
知技	⑭分数が単位分数の幾つ分かで表すことができることを知ること。			知技	⑭ 分数が単位分数の幾つ分かで表すことができることを知ること。		
学習内容	【分数の大きさ】 ・1/2という数がある時、分子は1で、分母は2であることを知る。 ・1/2、1/3など分子が同じ数の時、どちらの数が大きいのかビザのピース(教材)を使って、比較する。			学習内容	【分数の大きさ】 ・1/2という数がある時、分子は1で、分母は2であることを知る。 ・1/2、1/3など分子が同じ数の時、どちらの数が大きいのかビザのピース(教材)を使って、比較する。		
知技	⑮簡単な場合について、分数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算ができることを知ること。			知技	⑮ 簡単な場合について、分数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算ができることを知ること。		
学習内容	【分数の加法・減法】 ・分数の加法・減法では、 $1/5+1/5=2/5$ 、 $2/3-1/3=1/3$ など分母が同じ数の時は、分母の数は変わらず、分子の数が変化するということをビザのピース(教材)を使って確認する。			学習内容	【分数の加法・減法】 ・分数の加法・減法では、 $1/5+1/5=2/5$ 、 $2/3-1/3=1/3$ など分母が同じ数の時は、分母の数は変わらず、分子の数が変化するということをビザのピース(教材)を使って確認する。		

カ
分
数
の
表
し
方

キ
数
量
の
関
係
を
表
す
式

カ
整
数
の
除
法

キ
小
数
と
そ
の
計
算

ク
小
数
の
乗
法
及
び
除
法

ケ
分
数
と
そ
の
計
算

		小学部			中学部			高等部						
		1段階	2段階		1段階	2段階		1段階	2段階					
領域	内容	内容	内容	内容	内容	内容	内容	内容	内容					
C 図形	知技	①具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすること。 【形の違いに気づこう】 ・積み木、ボール、ぬいぐるみなど、子どもの興味を引く玩具を用意し、形の違いに気づかせるような言葉かけをしながら遊ぶ。また、同じもの同士を集めて片づける 【『押す』と『引っ張る』をしよう】 ・おもちゃを押したり、ストールやポーナの中の玩具を引っ張って取り出したりする。 【ファスナーを引っ張ろう】 ・柔らかな「ふわふわ」素材やスズランテープの「カチャカチャ」素材を楽しみながら遊び好きな素材についているファスナーを引っ張る。	知技	①色や形、大きさに着目して分類すること。 【『色・形・大きさ』を調ぼう】 ・色、形や大きさの違うチュールリップのイラストから、手元のものと同じ色を選ぶ。	知技	①もの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えること。 【かたちおぼえ】 ・色々な形の積み木の特徴を生かしながら遊ぶ。 ①高く積み上げよう…四角面の積み木が積み上げ易いことに気付く。 ②遠くに転がそう…球・円柱の積み木が転がりやすいことに気付く。	知技	①直線について知ること。 【まっすぐな線を引いてみよう】 ・直線の使い方を。定規を使って様々な方向にまっすぐな線を引いてみる。	知技	①平行四辺形、ひし形、台形について知ること。 【図形 ひし形】 ・ひし形の定義を理解し、作図する。 【平行四辺形・ひし形・台形】 ・学校にあるものの中から形を探し弁別作業をさせ、四角のなかにも平行四辺形、ひし形、台形があることを知る。	知技	①縮図や拡大図について理解すること。 【旗を作ろう】 ・興味を持って作図が行えるように様々な大きさの旗作りを題材とし、行おう。		
	学習内容	①身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類すること。 【仲間あめ】 ・鉛筆、消しゴムを「文房具、書くもの」、箸、スプーンを「食事に関する物」など、ジャンルに分ける。その他にもキッチンにある物や公園にある物など用途や機能に触れる。	学習内容	①身近なものを目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすこと。 【整理してみよう】 ・文房具やおもちゃ、食器などが繁雑に入っている箱の中を分類しながら片づける	学習内容	①三角形や四角形について知ること。 【三角形や四角形を作ろう】 ・3本の棒と4本の棒を並べて三角形と四角形を作る。直線が3つ組み合わさって三角形、4つ組み合わさって四角形ができることを知る。	学習内容	①二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図すること。 【二等辺三角形や正三角形を作図しよう】 ・きれいなおにぎり（正三角形）とスイカパー（二等辺三角形）を定規やコンパスなどを用いて作図する。 ・折り紙を折って二等辺三角形や正三角形を作った、形の特徴に気付く。	学習内容	①図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに、図形の合同について理解すること。 【合同】 ・形も大きさも同じとはどういう条件のときにおこるか理解し、合同な図形を書けるようにする。	学習内容	①対称な図形について理解すること。 【切った確かめよう・左右対称の飾りを作ろう】 ・半分に折った紙を星型やハート型に切り取り、左右対称のイメージをつかむ。		
	知技	①形を観念に区別すること。 【粘土で遊ぼう】 ・粘土に型押しをして、型と粘土の模様が同じであることに気づかせる。複数同じ型押しをして、できたものを重ねたり並べたりする。 【型はめ】 ・実際の型はめ教材を使い形の違いに気づけるようにする。	知技	①もの色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすこと。 【整理してみよう】 ・2人ペアで行う。一人は見本を見ながら「花瓶は机の上」「くまのぬいぐるみは、ねこのぬいぐるみの右」など、言葉で指示を出す。もう一人は、出された指示に従ってイラストを配置し、見本と同じ絵を完成させる。 【なんばぬめが伝えよう】 ・自分が欲しいものが棚の「右から●番目」や「左から▲番目」「上から▽番目」など言葉を実際を使って伝える。	知技	②正方形、長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	知技	②三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。 【多角形を描こう】 ・それぞれの図形の定義を理解し、作図する。 【地図の本当の長さ？地図作り】（町の縮図地図を作る） ・縮小されている地図の実際の長さを計算で求める。 ・町の地図の縮図を作る。	知技	②三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。 【多角形を描こう】 ・それぞれの図形の定義を理解し、作図する。 【地図の本当の長さ？地図作り】（町の縮図地図を作る） ・縮小されている地図の実際の長さを計算で求める。 ・町の地図の縮図を作る。	知技	②対称な図形について理解すること。 【切った確かめよう・左右対称の飾りを作ろう】 ・半分に折った紙を星型やハート型に切り取り、左右対称のイメージをつかむ。		
	学習内容	①もの色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすこと。 【整理してみよう】 ・手本と同じ形のブロックを使って同じ形を作る。 【型はめ】 ・実際の型はめ教材を使う。②の型はめ教材より型の違いが細かいもの。はめることが目的ではなく、同じ形であることを気付かせることが目的である。	学習内容	①身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	学習内容	②基本的な図形と関連して角について知ること。 【角をみつめよう】 ・身の回りの物を紙に写し取って、かどの形を調べる。 ・三角定規を重ねてかどの違いを見比べる。	学習内容	②円や関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。 【多角形と円】 ・円の折り紙で多角形を作製し、正多角形の性質を、円の性質と関連付けて理解する。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	知技	②似ている二つのものを結び付けること。 【似ているのはどれか？】 ・大きさの違うボールや角度の異なる三角形のブロックを使って、「似ている」物同士を集める。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	知技	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	知技	②円や関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。 【多角形と円】 ・円の折り紙で多角形を作製し、正多角形の性質を、円の性質と関連付けて理解する。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	学習内容	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	学習内容	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	学習内容	②基本的な図形と関連して角について知ること。 【角をみつめよう】 ・身の回りの物を紙に写し取って、かどの形を調べる。 ・三角定規を重ねてかどの違いを見比べる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	知技	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	知技	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	知技	②円や関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。 【多角形と円】 ・円の折り紙で多角形を作製し、正多角形の性質を、円の性質と関連付けて理解する。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	学習内容	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	学習内容	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	学習内容	②基本的な図形と関連して角について知ること。 【角をみつめよう】 ・身の回りの物を紙に写し取って、かどの形を調べる。 ・三角定規を重ねてかどの違いを見比べる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	知技	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	知技	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	知技	②円や関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。 【多角形と円】 ・円の折り紙で多角形を作製し、正多角形の性質を、円の性質と関連付けて理解する。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
	学習内容	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	学習内容	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	学習内容	②基本的な図形と関連して角について知ること。 【角をみつめよう】 ・身の回りの物を紙に写し取って、かどの形を調べる。 ・三角定規を重ねてかどの違いを見比べる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど
知技	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	知技	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	知技	②円や関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。 【多角形と円】 ・円の折り紙で多角形を作製し、正多角形の性質を、円の性質と関連付けて理解する。	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	知技	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	
学習内容	②関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。 【セッドにしよう】 ・靴や手袋などペア物を用意し、ペアリングする。また、足と靴や手と手袋など少しずつ発展させる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②正方形や長方形を捉えらるる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。 【様々な形の箱を分解しよう、作ろう】 ・正方形や長方形の箱を一面ずつ切り取り、平面的な四角形や長方形を組み合わせて箱ができていくことを知る。四角形や長方形を6つ組み合わせて箱を作る。	学習内容	②正方形や長方形及び直角三角形について知ること。 【同じ仲間に分けよう】 ・正方形と長方形のイラスト、直角三角形と二等辺三角形のイラストを複数用意し、仲間分けをする。同じ直線の数でできた四角形や三角形で違う形があることに気付く。	学習内容	②基本的な図形と関連して角について知ること。 【角をみつめよう】 ・身の回りの物を紙に写し取って、かどの形を調べる。 ・三角定規を重ねてかどの違いを見比べる。	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	学習内容	②身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。 【型はめ】 ・○、△、□の型はめパズルをしながら、形の名称を知る。 【○、△、□を探そう】 ・身の回りの物から○、△、□を探す。時計、おにぎり、テレビなど	

ものの分類

図形

身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。

角の大きさ

身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。

図形

図形

面積

平面図形

平面図形の面積

平面図形

身の回りにも同じものを選び、丸や三角、四角という名称を知ること。

平面図形の面積

		小学部			中学部			高等部							
		1段階	2段階		1段階	2段階		1段階	2段階						
		内容	内容		内容	内容		内容	内容						
D 測定	身の回りにある具体物のもつ大きさ	知技	①の大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別すること。	知技	①長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かること。	知技	①長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較すること。	知技	①簡単な場合について、比例の関係があることを知る。	知技	①比例の関係の意味や性質を理解すること。				
		学習内容	【違いに気づこう】 「かじりかけのパンと、食べていないパン」や「飲みかけの牛乳と、飲んでいない牛乳」を見比べ、「多い少ない」もこもこボールの数を比較して多いと少ないを手話で伝える。	学習内容	【体験してみよう】 ・平均台、菜箸、電車など極端に長い物を用意し視覚等の感覚で判断する。平均台は実際に渡って体感することもできる。 ・重さ高さ広さに関しても同様に極端に重い、高い、広い物を用意し判断する。	学習内容	【長さ(広さ・かさ)を比べよう①】 ・並べ、重ねるなどして直接比べる。 ・紙テープで長さを測って比べる。 ・同じ大きさのコップに移して比べる。	学習内容	【伴って変わる数を見つけよう】 ・例として、長方形の横と縦の長さにはどんな数の組があるかを調べ、横と縦の長さの関係を表に整理する。横の長さが1cm、2cmと増えると縦の長さはどのように変わっていくのか、横の長さの長さをたした数はどのように変わっているのかを読み取り、横の長さ×縦の長さの関係を○×△=□のような変量を○や△で表した式で表す。	学習内容	①歩数と歩いた距離を調べ、それらの関係を考える。比例の定義について、問題をもとに理解する。	学習内容	【1円玉の重さと金額】 ・1円玉や50円玉など重さや金額が比較しやすい物を用いて実際に操作しながら理解を深める。		
		知技	①ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現すること。	知技	①二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べること。	知技	①身の回りにももの大きさを単位として、その幾つかで大きさを比較すること。	知技	①かさの単位 [(mm), (cm), (m), (km)] や重さの単位 [(g), (kg)] について知り、測定の意味を理解すること。	知技	①伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。	知技	①比例の関係をを用いた問題解決の方法について理解すること。		
		学習内容	【大きいって何だ?】 ・先生が立った状態だと帽子が取れない、先生の靴を履いて歩くや脱げる、といった経験から「大きい」という感覚をつかむ。 ・大きさの違う粘土を用意し、指でつまめるか両手でないと持てないかを体験する。	学習内容	【長さ比べをしよう】 ・長さの違う鉛筆を用意し長さを比べる。対象の端をそろえて比べる。重さ、高さ及び広さも同様に比べる。	学習内容	【長さ(広さ)を比べよう②】 ・長さ・高さ・広さをボールペンを並べていくつ分かを比べる。 ・広さ…箱や教室の面積を折り紙や新聞紙を敷き詰めていくつ分かを比べる。	学習内容	【水の量を比べよう】 ・2つの水をそれぞれ目盛りのついた容器に入れ、数字を読み測定する。2つの水の量を比べながら、かさの単位があることを知る。	学習内容	①伴って変わる二つの数量の関係をに着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察すること。 【お菓子の値段を考えよう】 ・お菓子の数を○個、代金を△とし○×△の関係を表す。 ・お菓子の代金の関係を表に書いて調べる。	学習内容	【日常にある比例の事例をもとにした問題に取り組む】 「カップケーキの材料と個数」「印刷にかかる時間と枚数」「バケツに水を入れる時間と水の量」等	学習内容	【乗り物の進む距離と時間】 ・速さの異なる乗り物が同時に出発した時の時間と進んだ道のりの関係をグラフで表現する。グラフから時間で進んだ道のりを求める。小学校6年生(教育出版)P124参照
		思判表	①の大小や多少等で区別することに留意をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現すること。	知技	①長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語が分かること。	思判表	①身の回りのもの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすること。	知技	①長さ、重さ及びかさについて、おおよその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすること。	知技	①簡単な場合について、ある二つの数量の関係を別の二つの数量の関係を比べると割合を用いる場合があることを知る。	知技	①速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解し、それを求めること。	知技	②反比例の関係について理解すること。
		学習内容	【日常生活場面など】 大きさや量の違いを経験する学習の中で、教員と一緒に「大きい」「小さい」「たくさん」「ちょっと」など用語を使う経験を積み、表現を区別していく。	学習内容	①の比較する学習を通して長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語を用いて表現することができるようになる。	学習内容	【大きさを測ろう】(単位を学ぼう) ・1m=100cm、1L=100mLであることを知る。 ・単位が書かれたカード(1m、10m、1cm、10cmなど)の山札から1枚カードを引きその場に置く、次のカードを山札から「ゼロ」で引き、置いてあるカードの隣に置く。大きい量の方のカードをタッチできた人が、そのカードをもらう。 ・同じ単位のカード(例えば1mと100cm)が出たときは「同じ」と早く叫んだ人がカードをもらう。	学習内容	【身の回りのもの長さ(単位を学ぼう)】 ・身の回りのもの長さを予想し、実際に測って答え合わせをする。実際の長さを知ること、おおよその長さの見当が分かるようになる。また、ものを測る際は、通した計器を選択できるようにする。	学習内容	①簡単な場合について、ある二つの数量の関係を別の二つの数量の関係を比べると割合を用いる場合があることを知る。 ・(例) 100円から300円に値上がりした大根と200円から400円に値上がりしたキャベツがある ・大根やキャベツの数を変えた場合を考えた値上がりの仕方考える ・元の値段と、値上がり後の値段は何倍の関係になっているかを考える。	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【面積の縦の長さ×横の長さの関係】 ・1cm四方の画用紙などを実際に操作し、縦と横の反比例の関係についてイメージしやすくする。小学校6年生(教育出版)P130参照
		知技	①身の回りのもの長さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに留意をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりすること。	知技	①日常生活の中で時刻を読むこと。	知技	①身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすること。	知技	①身の回りのもの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすること。	知技	①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。	知技	①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。	知技	②比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比べて表したり、等しい比をつくらうこと。
		学習内容	【長いものを探そう】 ・学校の中で長いものを探し発表する。他者が探してきた物と比較して、一番長いものを探る。重さ、高さ及び広さも同様に比べる。	学習内容	【アナログ時計】 ・アナログ時計の時刻を確認して、iPadのアプリを使用してマッチングクイズを行う。 【時計マッチング】 ・日常生活で関りのある時間(朝の会、給食、下校の時間など)のアナログ時計の写真(時刻入り)をマッチングさせる。	学習内容	【身の回りのもの測ってみよう】 ・自分の身の回りにもものについて、長さ、重さ、かさのどの項目について測るのかを考え、適した単位で量の大きさを表す。	学習内容	【同じ伸び方のゴムはどっち?】 ・(例) 黒の長さ10cmでいっぱいまで伸ばした長さが30cmのゴムがある ・赤の元の長さ6cm、いっぱいまでの長さ18cm ・青の元の長さ4cm、いっぱいまでの長さ16cmの二つのゴムがありどちらのゴムが黒のゴムと同じ伸び方をするのか考える。 ・問題の場面を固にあらわす ・元の長さを1と見て赤と青どちらが同じ伸び方が考える。	学習内容	①異なる二つの量の割合と別の二つの量の割合を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解すること。 【輪投げをして、グループごとの投げ回数と入った回数の割合を比べ、どちらが多く入ったか考える。割合の定義、比べられる量と元にする量の判断等について、問題をもとに理解する。	学習内容	【日常にある比例に関する事例を探そう】 ・題材の例「肉のグラム数と値段」「歩数と距離」「通話時間と料金」	知技	②比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比べて表したり、等しい比をつくらうこと。 ・2:3のコービー牛乳を4:〇にした場合の〇の答えを実際の活動を通して求めていく。
		知技	①時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解すること。	知技	①時刻や時間	知技	①時間の単位(秒)について知ること。 ②日常生活に必要な時刻や時間を求めること。	知技	①時間の単位(秒)について知ること。 ②日常生活に必要な時刻や時間を求めること。	知技	①ある二つの数量関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解すること。	知技	②比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比べて表したり、等しい比をつくらうこと。	知技	②比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比べて表したり、等しい比をつくらうこと。
		学習内容	【時刻と時間】 ・カレンダーや時計を用いて時間の単位を確認する。 【時と分】 ・ルーレットゲームを通して「〇時」の読み取り方を学ぶ。 ・時計の12の位置を0として、分のメモリを59まで数えてワークシートに書き込む。 ・時だけのルーレット時計(短針)と、59までの数字を書き込んだ分用の時計(長針)を使って、時と分を学ぶ。	学習内容	【時刻と時間】 ・朝のスケジュール表(時刻とやること)を作る ・月・金の時間割や土日の過ごし方のスケジュール表を作る。	学習内容	【時間を計ってみよう】 ・10秒をストップウォッチで計ってみる。短い時間でも時間の単位があることを知る。時間を計っていく中で、60秒は1分、60分は時間と同じ時間でも違う単位で表せることに気付けるようになる。	学習内容	【身の回りのもの測ってみよう】 ・自分の身の回りにもものについて、長さ、重さ、かさのどの項目について測るのかを考え、適した単位で量の大きさを表す。	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等
思判表	①時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結び付けて表現すること。	思判表	①時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結び付けて表現すること。	思判表	①時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結び付けて表現すること。	思判表	①時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結び付けて表現すること。	思判表	①異なる二つの量の割合と別の二つの量の割合を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解すること。	思判表	②日常の事象における数量の割合に着目し、図や式などを用いて数量の割合の比べ方を考察し、それを日常生活に生かすこと。	思判表	②日常の事象における数量の割合に着目し、図や式などを用いて数量の割合の比べ方を考察し、それを日常生活に生かすこと。		
学習内容	【時刻と時間】 ・朝のスケジュール表(時刻とやること)を作る ・月・金の時間割や土日の過ごし方のスケジュール表を作る。	学習内容	【時刻と時間】 ・朝のスケジュール表(時刻とやること)を作る ・月・金の時間割や土日の過ごし方のスケジュール表を作る。	学習内容	【時刻と時間】 ・朝のスケジュール表(時刻とやること)を作る ・月・金の時間割や土日の過ごし方のスケジュール表を作る。	学習内容	【時刻と時間】 ・朝のスケジュール表(時刻とやること)を作る ・月・金の時間割や土日の過ごし方のスケジュール表を作る。	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等	学習内容	【異なる二つの量の割合と捉えられ】 ①異なる二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり、表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすこと。 【日常にある単位量あたりの大きさの事例をもとにした問題に取り組む】 「電気、ガス、水道等の使用料と値段」「電車、バスに乗る時間と移動距離」「スーパーでの100グラム当たりの値段」「人口密度」等

小学部		中学部		高等部	
領域	1段階 内容	領域	1段階 内容	領域	1段階 内容
D データの活用	ものの分類	知技	①身近なものを目的、用途、機能に着目して分類すること。	知技	①データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。
		学習内容	【仲間集め】 ・鉛筆、消しゴムを「文房具、書くもの」、箸、スプーンを「食事に関する物」など、ジャンルに分ける。その他にもキッチンにある物や公園にある物など用途や機能に触れる。また同じ形でも色、大きさや素材などに注目するようにする。	学習内容	【いろいろなグラフの使い方を知らう】 ・棒グラフでは、数量の大きさの違いを一目で捉えることができることに気づき、表やグラフからデータの特徴や傾向を捉えたり、考察したりしたことを、表のどの部分から、あるいはグラフのどの部分からどのように考えたりしたのかを、他の人にもわかるように伝えることができるようにする。
		思判表	①身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類すること。	思判表	②身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりすること。
		学習内容	【探そう、集めよう、伝えよう】 ・身の回りにおける具体物をおよそ丸や三角、四角として捉え、時計、皿、サンドイッチ、標識、本、ノート等の実物を丸や三角や四角に分ける。見つけた図形を発表する。他者の発表を聞いて、相違点について考える	学習内容	【どのグラフが良いかを考えよう②】
		知技	①ものともとの対応させることによって、もの同等や多少が分かること。	知技	②身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。
		学習内容	【多い・少ない・同じ】 ・コップと歯ブラシをセットしていく。数に違いが生まれたときは、「多い・少ない」で表現する。同じ時には、同じで表現できるようにする。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。
	同等と多少	知技	①ものともとの対応させることによって、もの同等や多少が分かること。	知技	③データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。
		学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。
		思判表	①身の回りにおけるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。	思判表	④身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。
		学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。
		知技	①身の回りにおけるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。	知技	⑤身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。
		学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。
○×を用いた表	知技	①身の回りにおけるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。	知技	⑥身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。	
	学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。	
	思判表	①身の回りにおけるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。	思判表	⑦身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。	
	学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。	
	知技	①身の回りにおけるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。	知技	⑧身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。	
	学習内容	【好きな果物はなに?】 ・イラストの中から一人一つ好きな果物を選び、絵グラフにイラストを貼っていく。その中で一番多い少ない同じ数で表現する。	学習内容	【お菓子の袋詰めと組み合わせ】 ・お菓子の袋詰めを組み合わせで授業や実習等で行う内容を題材にする。実際に実物を用いて確かめる活動を入れる。	

単な表やグラフで表したり

データを表やグラフで表したり、読み取ったりすること

データの収集とその分析

測定した結果を平均する方法

データの収集とその分析

起こり得る場合